

品番 HA9621EP

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。





上手に使って上手に節電

安全上のご注意





必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。





■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)		
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。	

警告

	<p>■次のような場所には取り付けない 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平面部が直径780mm未満の場所 (例: 下図) 直径780mm未満 凹凸のある場所 (例: 下図) 船底天井 格子天井 竿縁天井 補強のない薄い場所 (ベニヤ板、石こうボードなど) ・ 55度を超える傾斜した場所 <p>●この器具は天井面取り付け専用です。 ■スイッチ操作のひもなどに無理な力をかけない 落下によるけがのおそれがあります。 ●引きひもにぶらさがったりしないでください。</p>		<p>■次のような配線器具には取り付けない 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 出しの少ないもの (7mm未満) がたついたり、破損しているもの <p>フル引掛ローゼット WG6005</p> <ul style="list-style-type: none"> シーリングハンガー ・ ケースウェイに取り付けられたもの 付けられたもの 斜めに取り付けられたもの <p>●販売店、工事店に配線器具の交換を依頼してください。(交換には資格が必要です)</p>
	<p>■器具を改造したり、部品交換をしない 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。</p>		<p>■交流100ボルトで使用する 過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。</p> <p>■異常を感じた場合、速やかに電源を切る 異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。</p>
	分解禁止		
			必ず守る

⚠ 注意

 必ず守る	<p>■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。 ●1年に1回は同梱の「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき自主点検してください。</p>		
 水ぬれ禁止	<p>■浴室など湿気が多い場所や屋外で使わない 火災、感電の原因となることがあります。 ●この器具は防湿、防雨型ではありません。</p>		<p>■温度の高くなるものを器具の真下に置かない 火災の原因となることがあります。 ●器具の真下にストーブなどを置かないでください。</p>
 必ず守る	<p>■付属の梱包材は取り除いて使用する そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。</p>	禁止	<p>■他の調光器と組み合わせて使わない 調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。 ●販売店、工事店に調光器の取り外しを依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)</p>

使用上のご注意

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が照明器具から発生することがありますが、異常ではありません。
- 電波の弱い場所(山間部、鉄筋建物内など)では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに画像の乱れや雑音などが発生することがあります。
- 照明器具のきわめて近くでは、他の機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなることがあります。
- 冬場など周囲の温度が低い場合、明るくなるまで時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
 - ・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

付属部品の確認

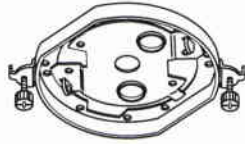
施工する前にまず付属部品をご確認ください

●本体取り付け用付属部品

□ 配線器具
(角型引掛
シーリング(1個))



□ 取付金具(1個)
本体止めネジ(2本)



□ 木ネジ(4本)
(引掛シーリング用 2本)
(取付金具用 2本)



□ パッキン大(1本)
(天井クロス
剥がれ防止用)

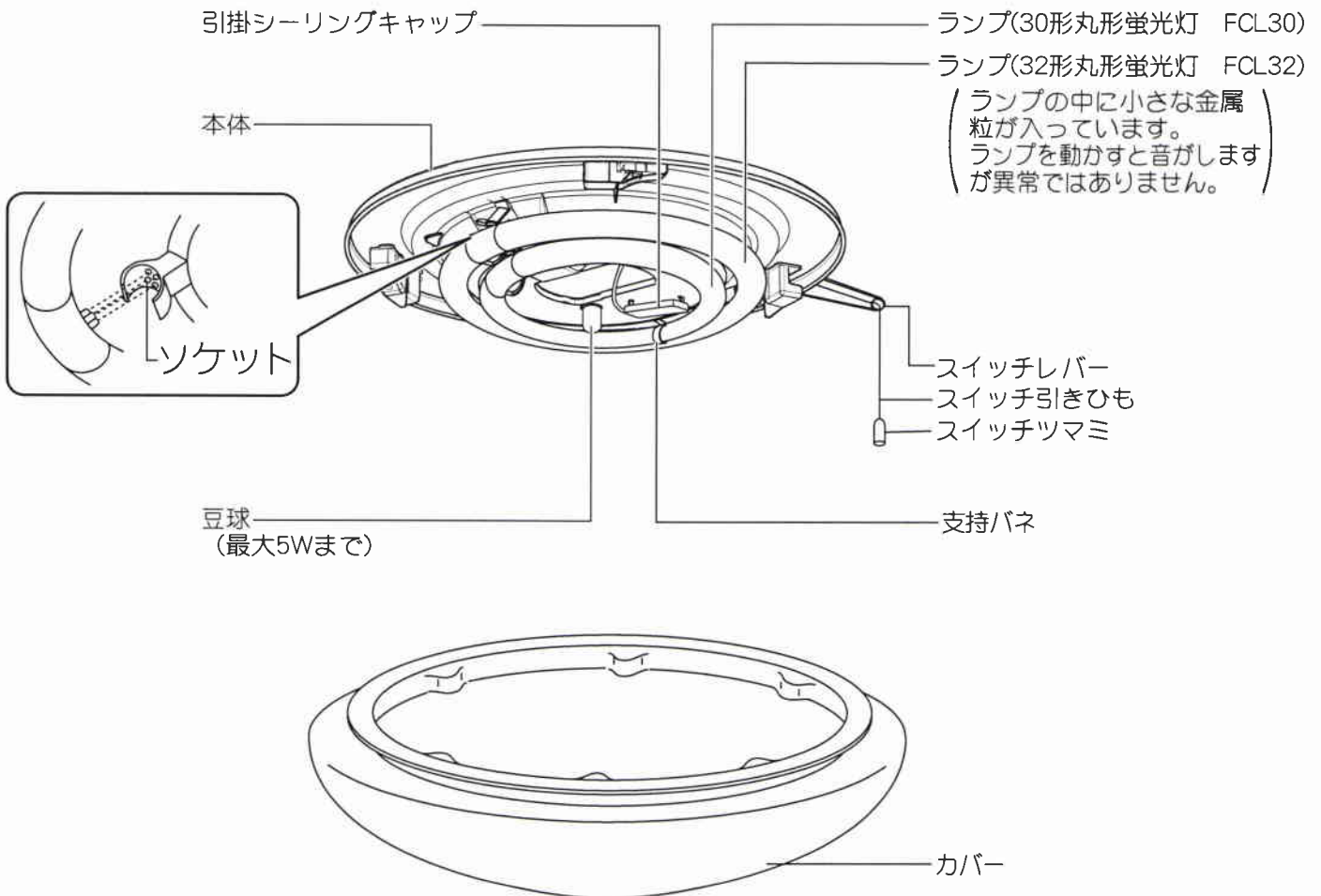
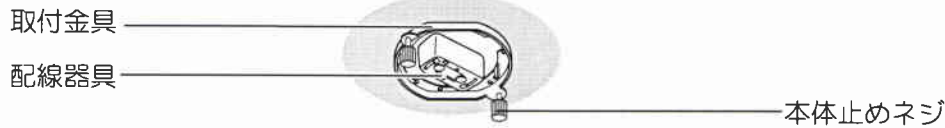


□ パッキン小(8枚)
(天井クロス
剥がれ防止用)



●使用しない付属部品は大切に保管してください。
引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

各部のなまえとはたらき



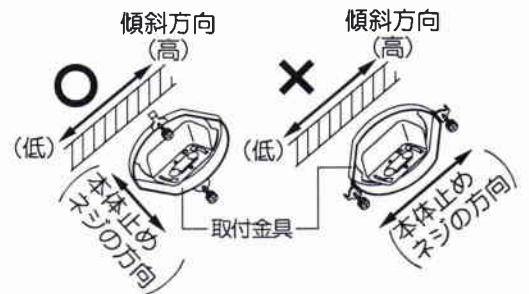
1 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

〈例：付属の取付金具の場合〉

ご注意

55度以下の傾斜天井に取り付ける場合

- 付属の取付金具またはローゼットの金具の方向によっては取り付けできません。右図を参照して、傾斜天井と金具の方向を確認のうえ、取り付けまたは金具の方向を変更してください。



- 配線器具の交換は販売店、工事店に依頼してください。(交換には資格が必要です)

取り付けできる配線器具



角型引掛シーリング
品番：WG1000



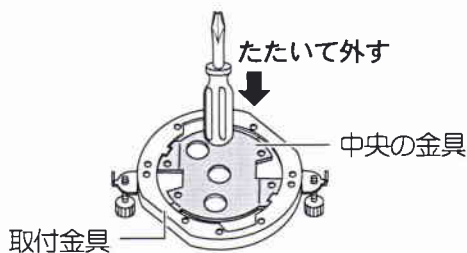
丸型フル引掛シーリング
品番：WG5005
WG5015



丸型引掛シーリング
品番：
WG4000, WG4420,
WG4005, WG4425,
WG1500

付属の取付金具の取り付けが必要です

1 取付金具の中央の金具を外す



2 補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で、取付金具を取り付ける



警告

取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する
落下によるけがのおそれがあります。

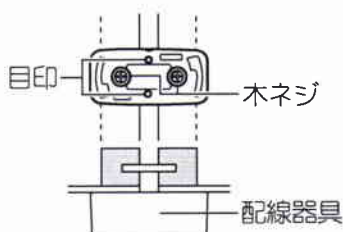


- ボルトによる取り付け、アウトレットボックスに取り付ける場合は、販売店、工事店に依頼してください。

上記 5タイプ以外の配線器具

販売店、工事店に配線器具の交換を依頼してください。交換には資格が必要です。

同梱の配線器具に取り替える



警告

目透かし天井へ取り付ける場合は、目透かしの方向に目印を合わせて取り付けください。守らないと、落下によるけがのおそれがあります。

2 天井のクロスを確認して、取り付けの準備をする

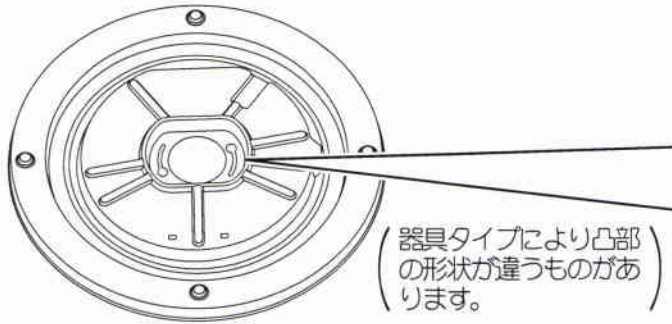
- 天井が塩ビクロスまたはオレフィンクロスの場合は付属のパッキンを貼り付けてください。

ご注意

上記クロス天井に、付属のパッキンを貼らずに器具を取り付けた場合、本体にクロスが貼り付きクロス剥がれの原因となります。

照明器具本体への付属パッキン大/小の貼り付け手順

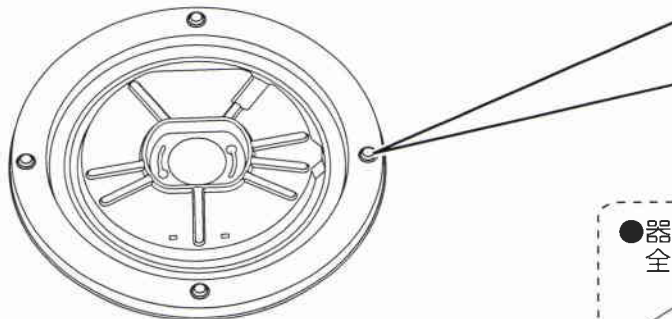
- ①防虫用器具凸部全周に、パッキン大の台紙を剥がしながら貼り付ける。(余った分はカットする)



- パッキン大を貼り付ける。



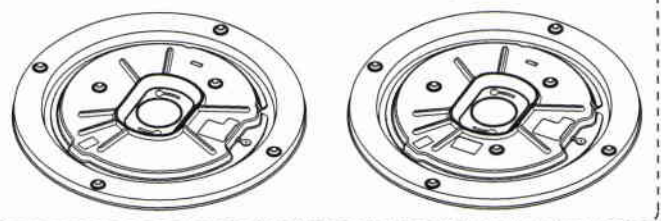
- ②器具姿勢安定用凸部に、パッキン小の台紙を剥がし貼り付ける。



- パッキン小を貼り付ける。

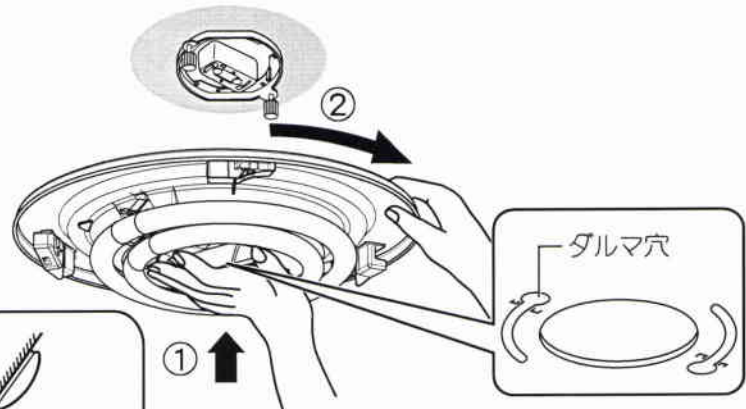


- 器具タイプで凸部の数が違います。全ての凸部に貼り付けてください。



3 本体を取り付ける

- ①本体止めネジとダルマ穴を合わせて、押し上げる
- ②本体を右に回す



55度以下の斜め天井に取り付ける場合

傾斜方向の下側にスイッチレバーがくるように本体を取り付けてください。55度を超える天井には取り付けできません。

取り付けに不備があると、カバーの落下による



4 本体止めネジを締め付ける

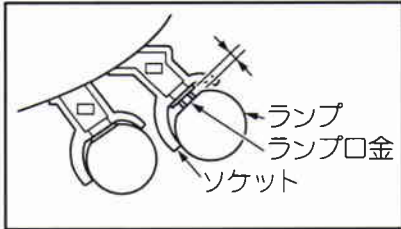


確認

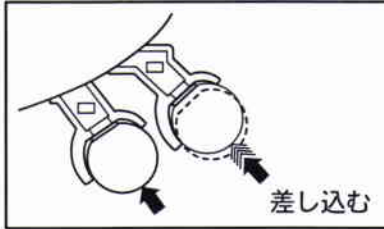
●取り付け後、本体ががたついたり、容易に回転したりしないか確認する。

●本体取り付け後、ランプがソケットから浮いていないか確認する。
▶浮いている場合は、ソケットにランプ口金を確実に差し込む。

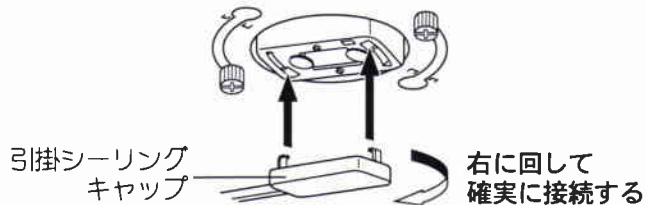
外れ、浮きあがり



差し込む



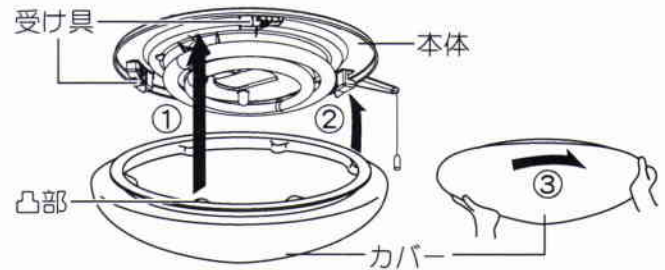
5 引掛シーリングキャップを接続する



6 カバーを取り付ける

- ①カバー凸部を本体の受け具と受け具の間に合わせる
- ②カバーを持ち上げる
- ③カバーを止まるまで右に回す

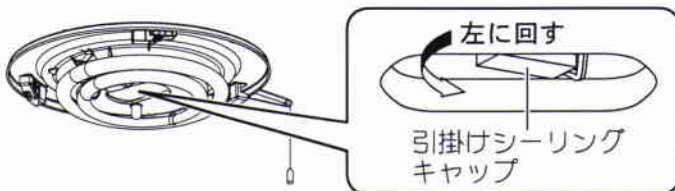
注意 カバーは確実に取り付けてください
落下してけがのおそれがあります。



本体の取り外しかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 引掛シーリングキャップを左に回して取り外す



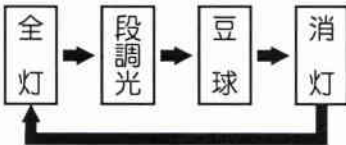
2 本体を取り外す

- ①本体止めネジをゆるめる
- ②本体を左に回す



点灯順序

スイッチ引きひもを引くたびに、点灯状態が下図のように切り替わります。



メモ

- 段調光状態のまま壁スイッチで消灯後、再び点灯させると、いったん全灯になった後、段調光状態となります。

注意

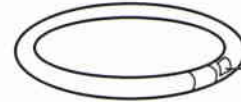
- スイッチ引きひもを斜めに引かない
カバーに擦れて引きひもが切れるおそれがあります。



ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

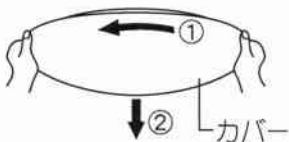
- ランプが1本でも寿命になると、すべてのランプは正常点灯しません。すべて同時に交換することをおすすめします。
- ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。
- パナソニック製ランプをお求めください。種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



ランプの種類が表示されています。

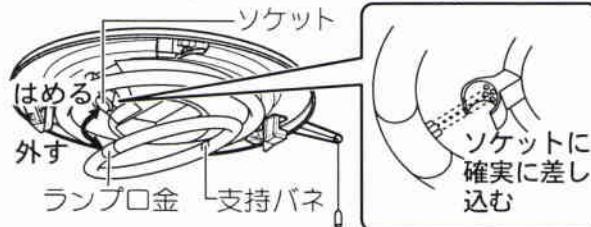
1 カバーを取り外す

- ① カバーを止まるまで左に回す
- ② カバーを外す



2 ランプを交換する

- 取り外し・・・ランプ口金側から外す。
取り付け・・・支持バネ側からはめる。



3 カバーを取り付ける

- ☞ 6ページ「照明器具を取り付ける」手順 6 参照

注意

ランプ口金を無理にまわさない
ランプ破損の原因となることがあります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	59W	(32形+30形)丸形蛍光灯 FCL32+FCL30

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書について

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入の日より1年間です。但し安定器については3年間です。(ランプ等の消耗品は除きます。)
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

修理を依頼される時

- 保証期間中は
お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてのご不明な点は
修理に対するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くのパナソニック電工修理ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。